

情報処理学会の会員になりませんか!

www.ipsj.or.jp

新規会員
募集中

一般社団法人 情報処理学会は、IT に関する専門家集団として健全な情報化社会の実現に向けて、学術・文化・産業等の多方面に貢献しています。

■活動の概要

- 出版活動 (学会誌「情報処理」、論文誌、デジタルプラクティス、単行本の発行)、電子図書館への掲載
- 各種行事の開催 (研究発表会、全国大会、FIT (情報科学技術フォーラム)、シンポジウム、連続セミナー、ソフトウェアジャパン他)
- 教育活動 (大学の標準カリキュラム策定、JABEE 認定審査、認定情報技術者 (CITP) 認証、教員免許更新講習)
- 国際交流 (IFIP への加盟、海外学協会との提携)
- 標準化活動
- その他の活動 (各種提言・コンピュータ博物館の運営・情報処理技術遺産の認定・表彰・支部活動他)

■会員になるには

入会金 (正会員のみ) と会費をお振り込みの上、入会申込書をお送りください。理事会で承認後会員証 (賛助会員除く) をお送りします。情報処理学会の会員は、個人会員と賛助会員から構成されています。

個人会員

- 名誉会員: 当学会の活動において特別な功績があり、総会で推薦された個人
- 正会員: 当学会の目的に賛同して入会した個人で、当学会の中心的会員
- 学生会員: 学校に在学中の個人
- ジュニア会員: 小学生～大学学部3年生以下の学生 (会費無料)

賛助会員

当学会の活動をサポートする団体または個人

■ご入会いただくと、こんな良いことがあります。

1 最新技術を紹介する会誌「情報処理」が毎月お手元に届きます (ジュニア会員は電子版のみ)。

特集: 私のターニングポイント/情報社会/サービスエクセレンス/匿名加工とプライバシー保護/大学発ICTベンチャー/吊いと技術革新/暮らしの中で活躍するAIとロボット/ラーニングアナリティクス/安全なデータ活用を実現する秘密計算技術/国際標準になった認定情報技術者 (CITP) /ディープラーニング活用事例と使いこなしの勘所/牛とIT/ICT/デジタルエコノミー時代のサイバーセキュリティ/機械学習工学/社会を変えるIoT 他

2 実務の現場でITを実践する皆様に向けた論文誌「デジタルプラクティス」を年4回発行しています (電子版のみ)。

特集: 価値を創造するコンタクトセンタ (4月刊行) / 情報セキュリティ対策のプラクティス (7月刊行) / クラウドソーシング/ヒューマンコンピューテーション (10月刊行) / 情報分野における標準の戦略と実践 (1月刊行)

3 電子図書館で「情報処理」の過去の記事を見ることができます。

4 「連続セミナー」に会員価格 (7,000 円お得) で参加できます。

時代に即しかつ技術の先進性に富んだ内容をテーマに、その分野の第一線で活躍している講師を招いて年数回にわたり開催しています。2018 年度は「超スマート社会を切り拓く技術トレンドを探る」をテーマに、6回開催しました。

5 ホットトピックスに対応する「シンポジウム・セミナー」(5,000 円以上お得) や「研究会」に会員価格で参加できます。

3D プリンタ、Bit Coin、Fintech、GPS、IoT、ITS、アクセシビリティ、暗号、インターネット、ウェアラブル、組込みシステム、クラウド、ゲーム、自動運転、障害者支援、シンギュラリティ、人工知能、スマート社会、セキュリティ、ソーシャルネットワーク、ダイバーシティ、データマイニング、ドローン、バイオ、ビッグデータ、ユビキタス、量子コンピュータ、ロボット、ディープラーニング

6 出版図書が会員割引で購入できます。

IT Text シリーズ、英文図書 Advanced Information Technology シリーズ、日本のコンピュータ史等

他にも会員向けサービスがたくさんあります。詳細は学会 Web サイトをご覧ください。



2018 年度

ホット
トピックス

お問い合わせは、
一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

会員の広場

今月の会員の広場では、8月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、特集「グローバルに活躍する」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■もっとポピュラーな地域のトピックがあった方が参考になると思いました。(匿名希望)

「2. 日本への留学のメリットとその後のキャリア」

■インタビューの描写が多く、要点や重要なところの解説等が少なかった。(匿名希望)

小特集「ワークライフバランス」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■本小特集は、自分も介護の経験があり、参考にもなった。これらの記事は論文とは性質が違い、一般にWebなどで見られるようにしてもいいかと思う。線引きが難しいかもしれない。(匿名希望)

■身近な内容で良かった。小さい子どもがいると何かと制限されるので、色々なチャレンジをされている記事は励みになりました。(匿名希望)

■私も介護と仕事の両立に、直面していた時期があり共感しました。(椎原貴幸)

■それぞれの事情を背景とした具体的な事例は、大変よく実態が理解できました。このテーマの本質は生産性向上に繋がっていくもので、それはワークシェアリングのレベルからイノベーション創出まで多様な側面を支える社会インフラとして成熟していくものと期待しています。この点でさらにテーマを掘り下げていただければ、読者としては嬉しく思います。(匿名希望)

■労働時間を削減してもアウトプットは減らさず、しかしQoLも下げず、という個人と社会の幸福を考えた。常に一定のアウトプットを出す、というのも無茶なのかもしれない。育児や介護、自分の病気等で一時的に働けないときのサポート体制は、社会や所属機関の制度、周りからの心遣いが必要である。何よりも自分自身がそれを求めるだけの知識と意識を持つことができるかが重要に感じた。(匿名希望)

連載「ビブリオ・トーク：AIの遺電子」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■読んだことがあり、よく分かった。

(匿名希望/ジュニア会員)

連載「5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：Duchi, J. et al.: Adaptive Subgradient Methods for Online Learning and Stochastic Optimization」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■機械学習分野における数値最適化の重要性が分かり、大変有意義でした。(匿名希望)

連載漫画「IT日和」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■「シンギュラリ Tea」が好きです。(井上勢大/ジュニア会員)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■本会で取り上げない、他業種の情報も記載いただくと嬉しく思います。たとえば、食文化とか、建設業のこととか、何でもよいので他業種のことをテーマとして取り上げていただけると嬉しく思います。あと、今回は良い記事ばかりでした。(匿名希望)

■8月号、大変読み応えがありました。最初、「情報処理」でグローバルとワークライフバランス?と思いましたが、小特集も特集かと思うほどの良記事でした。また、「2018年度論文賞の受賞論文紹介」もなるほどと思うものが多く、興味深く拝読しました。そのように読み進めていたら、月号楽しみにしていた「IT日和」最終回!!とショックを受けましたが、タイトルを変えての新連載のようで、引き続き楽しみにしています。(匿名希望)

■電子工作に関する記事が読みたいです。

(匿名希望/ジュニア会員)

■親近感を持てる記事があるとよいので、さまざまな題材で記事を書いてくださると嬉しいです。

(永江毘加里/ジュニア会員)

■賛助会員にも電子版を読めるようにしていただきたい。

(匿名希望)

■スーパーコンピュータレベルのコンピュータが設置されている世界の各組織の実情の見学ツアーをし、その特徴等の紹介記事があったら興味深い。(匿名希望)

■今月号の特集は、読みやすかったのですが、その反面、知識興味をかきたてられる内容ではなく、少し物足りなく感じました。(匿名希望)

■今回ほど「技術」色が薄い会誌も珍しいのではないかと、学会の会誌としては、もっと「技術」を前面に出してほしい。

(伊藤雅樹)

■大学における情報領域の研究教育活動について、各部門(研究・教育・環境インフラ管理等)／教員・職員の協働はどうあるべきか、教育専従教員の在り方、高大連携や外部企業との連携等について興味を持っております。特に文系を含めた幅広いAI教育が求められる中、大学の情報教育はどうあるべきか考えさせられています。

(匿名希望)

■今回の特集は2つとも、よくあるテーマではありますが、研究者やIT技術者としての環境を反映した課題であったり、IT屋ならではの視点の分析があったりして、情報処理学会誌ならではの内容になっていたと思います。情報処理技術とは直接関係ないものの、会員が活躍していく上で大事なテーマですので、今後もこのような記事があるとよいと思います。

(匿名希望)

■ジュニア会員へのインタビューを掲載してほしい。

(國武悠人／ジュニア会員)

■Raspberry Pi 4について取り上げてほしいです。

(匿名希望／ジュニア会員)

■今回も冒頭からVRという話題のカテゴリから入り、読者の関心を惹きつけやすいコラムから展開されており、非常に読みやすかったです。

(浜辺裕多／ジュニア会員)

■タイ王国の状況や取り巻く環境を少しは知ることができたが、今号の特集の意図がよく分からなかった。その中で、介護については、大変興味深く読めた。十人十色の状況であるが、その人が置かれた環境に依存するのが今の日本の問題だと感じた。

(匿名希望)

■今月はすべての記事が導入としては興味深いものだったのですが小粒で表面的すぎる印象でした。タイムリーに記事として載せる必要があったのではないかと推察しますが、特集を名乗る記事については企画を練る時間をしっかり取っていただき、深掘りをした内容の記事を期待したいと思います。一方で論文の紹介記事はこの論文読んでみようと思わせてくれる内容で良かったと思います。

(滝内邦弘)

■特集、小特集、どちらもとても面白いものでした。どの記事も具体的な事例が取り上げられてあることが良かったです。同じ状況になることは少ないだろうとは思いますが、具体的な事例には説得力があり、そこから得られること、参考になることは多くあります。特に、介護とのバランスを実際にはかったという記事は、職場で受ける介護研修よりもずっと参考になりました。

(柏野和佳子)

■夏休みの機会に、初めて会誌全部を通して読みました。少し前よりも、全体にとっても読みやすくなっていると感じました。新しく始まった「買い物自慢」、今度始まる「IT紀行」、いずれも楽しみにしています。また、今回、1つの記事を読むのにどれくらいかかるのかはかかってみました。人により、文章の難しさにより違うと思いますが、1つ、5分から10分ぐらいでした。5分ぐらいだと気軽に読めてよかったです。

(匿名希望)

【本欄担当 山本祐輔、鶴川始陽／会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

< URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html> > で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。 < URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html> >

応募先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375

<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJS カレンダー

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「"Applications and the Internet" in Conjunction with Main Topics of COMPSAC2019」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-V.html	10月25日(金)		
	デジタルプラクティス「ビッグデータ、IoT、AI：最新の事例と人材育成」特集論文募集 https://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp1103s.html	11月5日(火)		
	2019年度情報処理技術研究開発賞候補者推薦募 https://www.ipsj.or.jp/topics/re-award_boshu2019.html	11月5日(火)		
	2019年度マイクロソフト情報学研究賞候補者推薦募集 https://www.ipsj.or.jp/topics/microsoft-award_boshu2019.html	11月5日(火)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-Y.html	11月7日(木)		
	2019年度フェロー候補者推薦募集 https://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2019.html	11月8日(金)		
	論文誌「離散と計算の幾何・グラフ・ゲーム」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-T.html	11月15日(金)		
	論文誌「実社会を支える暗号・セキュリティ・プライバシー技術」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-R.html	11月25日(月)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム(IX)」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/20-Q.html	12月9日(月)		
10月21日(月)～ 10月24日(木)	コンピュータセキュリティシンポジウム 2019 (CSS2019) https://www.iwsec.org/css/2019/	8月1日(木)	9月28日(土)	ハウステンボス(長崎県佐世保ハウステンボス町1-1タワーシティ)
10月25日(金)	連続セミナー 2019 第4回「AIと歩む未来(3): 社会に広がるAIの現状と課題」 https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2019/program04.html		定員になり次第	日本大学理工学部/ 大阪大学中之島センター/ 東北大学電気通信研究所
10月25日(金)～ 10月26日(土)	第242回自然言語処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl242.html	9月25日(水)	当日のみ	奈良先端科学技術大学院大学
10月26日(土)	令和元年度(第70回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai-chugoku.org/	8月21日(水)		鳥取大学 鳥取キャンパス
10月30日(水)～ 10月31日(木)	第126回プログラミング研究発表会 https://sigpro.ipsj.or.jp/pro2019-3/	8月30日(金)	当日のみ	国立情報学研究所 (学術総合センター)
11月1日(金)～ 11月4日(月)	Asia Pacific Conference on Robot IoT System Development and Platform (APRIS) 2019 http://www.sigemb.jp/APRIS/2019/			Pattaya, Thailand
11月4日(月)～ 11月6日(水)	The 12th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2019) http://www.icmu.org/icmu2019/	5月24日(金)		Soaltee Hotel, Kathmandu, Nepal
11月7日(木)～ 11月8日(金)	第176回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学・ 第23回デジタルコンテンツクリエーション・ 第219回コンピュータビジョンとイメージメディア合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg176dcc23cvim219.html	9月20日(金)	当日のみ	九州工業大学 百周年中村記念館
11月8日(金)～ 11月10日(日)	ゲームプログラミングワークショップ 2019 (GPW-19) https://www.logos.ic.i.u-tokyo.ac.jp/~tsuruoka/sig-gi/gpw/2019/	7月22日(月)	当日可	箱根セミナーハウス
11月11日(月)～ 11月13日(水)	第27回マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2019) https://www.dpsws.org/2019/	7月19日(金)	10月4日(金)	登別温泉 登別万世閣
11月13日(水)～ 11月15日(金)	第189回システムとLSIの設計技術・ 第52回組込みシステム合同研究発表会(デザインガイア2019) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm189emb52.html	9月4日(水)	当日のみ	愛媛県男女共同参画センター
11月13日(水)～ 11月15日(金)	第230回システム・アーキテクチャ研究発表会(デザインガイア2019) https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc230.html	9月4日(水)	当日のみ	愛媛県男女共同参画センター
11月15日(金)	連続セミナー 2019 第5回「シミュレーションと人工知能」 https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2019/program05.html		定員になり次第	化学会館/大阪大学 中之島センター/東北大学 電気通信研究所
11月15日(金)～ 11月17日(日)	第152回コンピュータと教育・ 第29回教育学習支援情報システム合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce152cle29.html	9月23日(月)	当日のみ	広島大学 情報メディア 教育研究センター
11月20日(水)～ 11月22日(金)	第93回モバイルコンピューティングとバーベイスシステム・ 第79回高度交通システムとスマートコミュニティ合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb193its79.html	9月27日(金)	当日のみ	11/20かんぼの宿大和平群 11/21-22 奈良先端科学技術 大学院大学研修ホール
11月23日(土)～ 11月24日(日)	第150回情報システムと社会環境研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is150.html	9月23日(月)	当日のみ	名城大学
11月28日(木)～ 11月29日(金)	第175回アルゴリズム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al175.html	9月25日(水)	当日のみ	旧大連軌路上屋
12月3日(火)～ 12月4日(水)	第87回コンピュータセキュリティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec87.html	10月4日(金)	当日のみ	沖縄県立美術館・博物館 (おきみゆー) 博物館講座室
12月4日(水)～ 12月5日(木)	第243回自然言語処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl243.html	10月16日(水)	当日のみ	NHK 放送技術研究所

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
12月5日(木)～ 12月6日(金)	第107回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm107.html		当日のみ	アイーナ いわて県民情報交流センター
12月5日(木)～ 12月6日(金)	第12回 インターネットと運用技術シンポジウム (IOTS 2019) https://www.iot.ipsj.or.jp/symposium/iots2019/	9月17日(火)	11月28日(木)	沖縄産業支援センター (沖縄県那覇市)
12月5日(木)～ 12月6日(金)	第130回音声言語情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp130.html	10月11日(金)	当日のみ	NHK放送技術研究所
12月9日(月)	連続セミナー 2019 第6回「IT分野の研究開発動向を俯瞰する」 https://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2019/program06.html		定員になり次第	国立研究開発法人科学技術振興機構/ 大阪大学中之島センター/ 東北大学電気通信研究所 大阪大学 吹田キャンパス
12月10日(火)～ 12月11日(水)	第31回コンピュータシステム・シンポジウム (ComSys2019) http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?draft-ComSys2019		当日のみ	淡路夢舞台国際会議場
12月10日(火)～ 12月11日(水)	第185回ヒューマンコンピュータインタラクション・ 第64回ユビキタスコンピューティングシステム合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci185ubi64.html	10月18日(金)	当日のみ	淡路夢舞台国際会議場
12月12日(木)～ 12月13日(金)	第203回ソフトウェア工学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/se203.html	10月24日(木)	当日のみ	早稲田大学 グリーンコンピューティング研究開発センター/早稲田大学 西早稲田キャンパス
12月12日(木)～ 12月13日(金)	第54回エンタテインメントコンピューティング研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ec54.html	10月30日(水)	当日のみ	奈良先端科学技術 大学院大学
12月13日(金)	短期集中セミナー 2019「JPEG/MPEG標準化の最新動向2019～ 2020年に向けた活動状況～」 http://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2019/ITSCJ-JPEGMPEG/		定員になり次第	機械振興会館6階 66会議室
12月13日(金)～ 12月14日(土)	第11回アクセシビリティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/aac11.html	10月25日(金)	当日のみ	早稲田大学 西早稲田キャンパス
12月14日(土)～ 12月15日(日)	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2019」 http://jinmoncom.jp/sympo2019/index.html	8月26日(月)	当日可	立命館大学 大阪いばらきキャンパス
12月18日(水)～ 12月19日(木)	第172回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc172.html	10月17日(木)	当日のみ	沖縄産業支援センター
12月26日(木)～ 12月27日(金)	第181回マルチメディア通信と分散処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dps181.html	11月22日(金)	合宿形式につき参加申込要 詳細はWebページで 確認のこと	アクティブリゾーツ 宮城蔵王
2020年				
1月15日(水)～ 1月16日(木)	第186回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hci186.html	11月15日(金)	当日のみ	大濱信泉記念館 (沖縄県石垣市)
1月15日(水)～ 1月17日(金)	International Conference on High Performance Computing in Asia Pacific Region (HPCAsia2020) http://sighpc.ipsj.or.jp/HPCAsia2020/			アクロス福岡
2月27日(木)～ 2月28日(金)	第108回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm108.html		当日のみ	沖縄セルラー電話 株式会社(予定)
3月2日(月)～ 3月3日(火)	第36回セキュリティ心理学とトラスト研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt36.html	1月16日(木)	当日のみ	沖縄県青年会館
3月5日(木)～ 3月7日(土)	情報処理学会 第82回全国大会 https://www.ipsj.or.jp/event/taikai/82/			金沢工業大学 扇が丘キャンパス
3月9日(月)～ 3月11日(水)	インタラクション2020 https://www.interaction-ipsj.org/2020/	10月21日(月)	当日可	学術総合センター内 一橋講堂

Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 9月15日 人材募集情報 (Vol.60 No.10)
- 9月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.60 No.10)
- 8月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.60 No.9)
- 8月9日 CITP (個人認証) 2019 年度第2 回の申請案内と様式を掲載しました (～10月11日まで)
- 8月7日 論文誌「情報システム論文」特集 論文募集

人材募集 (有料会告)

申込方法: 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書に記載する「宛名」, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ, E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

申込期限: 毎月15日を締切日とし翌月号(15日発行)に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関, 国公立研究機関 税抜 20,000円 (税込 22,000円)

賛助会員 (企業) 税抜 30,000円 (税込 33,000円)

賛助会員以外の企業 税抜 50,000円 (税込 55,000円)

*本誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 税抜 4,000円 (税込 4,400円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内(土日祝日除く)に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■大阪工業大学 (画像情報処理分野)

募集人員 講師/准教授または特任講師/特任准教授 1名
特任の場合は最長5年の有期雇用。ただし, 採用後の教育・研究業績評価等により, 再任または専任教員へ任用替えとなる可能性あり

専門分野 画像情報処理分野

担当科目 コンピュータグラフィックスI, テクニカルライティング, 情報メディア演習I, コンピュータグラフィックス特論等

応募資格 (1) 画像情報処理分野において卓越した研究業績を持つこと。特にCGやVR等の画像生成技術に関する研究業績があることが望ましい。(2) コンピュータグラフィックス等の情報関連科目を担当可能なこと。(3) 大学院情報科学研究科博士前期課程の授業と研究指導補助を担当可能なこと。(4) 博士の学位を有すること

着任時期 2020年4月1日

提出書類 履歴書, 業績書 (いずれも本学所定様式), 主要論文別刷, レポート (1,000文字以内) 等

応募締切 2019年10月18日 (必着)

送付先/照会先 〒573-0196 大阪府枚方市北山1-79-1

大阪工業大学 情報科学部事務室

E-mail: OIT.ibu@josho.ac.jp Tel(072)866-5301 (ダイヤルイン)

その他 詳細は本学 Web ページ (http://www.oit.ac.jp/japanese/saiyo/top_main.html) を確認のこと

■大阪工業大学 (メディア情報処理分野)

募集人員 講師/准教授または特任講師/特任准教授 1名
特任の場合は最長5年の有期雇用。ただし, 採用後の教育・研究業績評価等により, 再任または専任教員へ任用替えとなる可能性あり

専門分野 メディア情報処理分野

担当科目 構造化文書処理, C 演習 I, Java 演習, 知識ネットワーク特論等

応募資格 (1) メディア情報処理分野において卓越した研究業績を持つこと。特に機械学習, 人工知能, Web インテリジェンス

等の分野に対して研究業績があることが望ましい。(2) 構造化文書処理やプログラミング演習等の情報関係科目を担当可能なこと。(3) 大学院情報科学研究科博士前期課程の授業と研究指導補助を担当可能なこと。(4) 博士の学位を有すること

着任時期 2020年4月1日

提出書類 履歴書, 業績書 (いずれも本学所定様式), 主要論文別刷, レポート (1,000文字以内) 等

応募締切 2019年10月18日 (必着)

送付先/照会先 〒573-0196 大阪府枚方市北山1-79-1

大阪工業大学 情報科学部事務室

E-mail: OIT.ibu@josho.ac.jp Tel(072)866-5301 (ダイヤルイン)

その他 詳細は本学 Web ページ (http://www.oit.ac.jp/japanese/saiyo/top_main.html) を確認のこと

■群馬工業高等専門学校

募集人員 助教 1名 (任期の定めなし。ただし, 博士の学位取得見込みの場合は3年間の任期付採用。任期中に学位を取得した場合は任期を付さない教員)

所属 (専門分野) 電子情報工学科 (集積回路工学)

担当科目 電子情報工学科におけるハードウェア科目, プログラミング関連科目, 工学実験および卒業研究指導ならびに専攻科生産システム工学実験等

応募資格 次のいずれにも該当する方

①博士の学位を有する方または3年以内に博士の学位を取得見込みの方, ②教育・研究・学生指導および各校務に熱意をもって当たれる方, ③科研費等, 外部研究資金獲得に意欲のある方, ④地域の産官学との共同研究や出前授業など地域貢献に熱意のある方, ⑤民間企業等での実務経験がある方が望ましい

着任時期 2020年4月1日

応募締切 2019年10月31日 (17:00 必着)

その他 【詳細】提出書類, 書類の送付先, 問合せ先など公募に関する詳細は下記の Web ページを参照のこと

<http://www.gunma-ct.ac.jp/gakko/13.htm>

■大同大学情報学部情報システム学科

募集人員 教授，准教授または講師 1名（常勤：任期なし，定年年齢65歳）

仕事内容 コンピュータシステム，情報ネットワークおよび情報処理の分野全般の授業科目（演習を含む）の担当と卒業研究，情報学系入門セミナーなどの指導

研究分野 コンピュータシステム，情報ネットワークおよび情報処理に関する情報工学分野，IoTに関連する分野が望ましい

応募資格 (1)博士の学位を有する方（着任以前の取得見込も可），(2)大学院担当が可能な方，(3)学生指導に熱心な方，(4)教育重視型大学であることを理解し，幅広い専門分野の教育に熱意のある方，(5)大学運営，学科運営への協力を理解し，協調した活動ができる方，(6)名古屋市長またはその近郊に常住し得る方

着任時期 2020年4月1日

提出書類 次の書類を提出してください（書類は論文別刷を除きA4に揃える）。なお，応募書類は本選考以外の目的には使用せず，提出された書類は返却いたしません

(1)履歴書（学歴，職歴，資格，所属学会，社会的活動，表彰，教育関係での経験），(2)教育・研究業績リスト（[1]～[7]の項目に分けて記述）：[1]著書，[2]原著学術雑誌論文（査読の有無に分けて記述），[3]国際会議論文，[4]総説・解説，[5]参加プロジェクト，[6]特許，[7]その他に分類する ※[2]～[4]については発行年の新しいものから全著者名，題目，雑誌名，巻号，発行年，頁を記載し，応募者が責任著者（corresponding author）であるものには【責任著者】と付記すること，(3)主要論文別刷（5編程度・コピー可）：ただし，外国語論文には日本語の要旨（400字程度）を別途添付，(4)研究費導入実績（科学研究費補助金等），(5)教育および研究に対する抱負（A4用紙1枚で1,000字程度），(6)参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先（本学関係者を除く），(7)その他：最終選考対象者につきましては「健康診断書」を提出していただきます

応募締切 2019年11月8日（必着）

送付先 〒457-8530 愛知県名古屋市長区滝春町10-3

大同大学 事務部長 児玉鉄男

Tel(052)612-6111 Fax(052)612-5623

封筒宛名面に「情報学部情報システム学科教員応募書類」と朱書の上，簡易書留または宅配便等，授受の確認ができる方法で送付してください

照会先 〒457-8530 愛知県名古屋市長区滝春町10-3

情報学部 情報システム学科長・教授 上田浩次

E-mail: uedakoji@daido-it.ac.jp

Tel(052)612-6111 Fax(052)612-5623

その他 【選考内容】(1)第一次選考：書類審査，(2)最終選考：教育・研究に対する抱負についてプレゼンテーションと面接
なお，適任の候補者が得られない場合には最終選考を行いません

■高エネルギー加速器研究機構 計算科学センター

募集人員 准教授 1名（任期なし）

専門分野・仕事内容 共通基盤研究施設・計算科学センターに所属し，機構の将来計画を含む，計算科学センターにおける情報システムの設計，運用，維持および改善等において中核的な役割を果たす。また，計算科学センターが運用する計算機ネットワークシステムの開拓の研究に従事するとともに，機構が推進する加速器科学に関連する計算科学の研究を行う

応募資格 研究教育上の能力があると認められる方

着任時期 採用決定後早期

提出書類 履歴書，研究歴，発表論文リスト（和英別葉），着任後抱負，主要論文別刷（リンク可5編以内），推薦書または参考意見書

応募締切 2019年11月25日（正午必着）

送付先 当機構Webより提出（人事第一係（E-mail: jinji1@ml.post.kek.jp）要メール問合せ）

照会先 (1) 研究内容等：計算科学センター

真鍋 篤 E-mail: manabe@post.kek.jp

(2) 提出書類等：総務部人事労務課人事第一係（E-mail: jinji1@ml.post.kek.jp）

その他 Web ページ（<https://www.kek.jp/ja/Jobs/>）

詳細につき共通19-1（准教授）を必ず参照ください

当機構は男女共同参画を推進しています



◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（税抜）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページ または 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	50,000 円
			1/2 ページ	30,000 円
			1/4 ページ	20,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000 円
			賛助会員（企業）	30,000 円
			賛助会員以外の企業	50,000 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 変形判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 250mm × 左右 180mm
(1/2 ページ) 天地 120mm × 左右 180mm
(1/4 ページ) 天地 55mm × 左右 180mm
* A4 変形判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.60 No.10 (Oct. 2019)

【特集：エージェント理論・技術とその応用】

- 特集「エージェント理論・技術とその応用」の編集にあたって
松原繁夫 他
- 車群経路計画のための空間構造特徴を用いた発見的解法
大滝啓介 他
- 最短経路探索問題のための動的計画法へのコスト平準化の指標の適用
松井俊浩 他
- 自己適応システムのための環境モデル実行時更新手法
田邊萌香 他
- 複利型強化学習を用いたポートフォリオ選択手法についての研究
島山 卓 他
- 競輪における予想記事生成のためのレース結果予測
吉田拓海 他
- 相乗りのための将来需要を考慮した経路最適化
大社綾乃 他
- 過去交渉情報を元に K-近傍法を用いた自動交渉エージェントの試作
奥原 俊 他
- 浸水シミュレーション予測による浸水徒歩避難の検討
廣川雄一 他
- 群集動力学の連結階層シミュレーション
西川憲明 他
- 人工市場を用いた分散投資規制が市場に与える影響分析～ファンダメンタル価格急落時と急騰時における比較～
丸山隼矢 他
- 経営意思決定表現モデルを用いたビジネスケースとエージェントモデルの意思決定過程の形式的記述
菊地剛正 他
- ROSCA 型相互扶助ゲームにおける協力進化を促すメカニズムの提案
矢澤直人 他
- Q 学習と役割推定に基づく人狼知能エージェントの作成
萩原 誠 他
- Linked Data を用いた俯瞰的な多肢選択式問題自動生成手法の提案
奥原史佳 他
- 代替従業員確保のためのメッセージングアプリを利用した効率的な依頼手法の開発
幡本昂平 他

【特集：ユビキタスコンピューティングシステム (VIII)】

- 特集「ユビキタスコンピューティングシステム (VIII)」の編集にあたって
大村 廉
- 共通の汎用マイコンを用いた静電容量及び反射時間計測による測定深度選択可能な水位計
繁田 亮 他
- 分類器の継続更新可能な分散認識センサネットワークのためのオートエンコーダによる通信方式*
小向航平 他
- CityInspector: 自治体の日常業務を拡張する車載カメラ型エッジ道路損傷点検システム
河野 慎 他
- 自動運転車両の普及と過渡期における非優先道路から優先道路への進入待機時間の削減手法
古川義人 他
- ワンウェイカーシェアリング実現に向けた潜在的利用者による車両偏在問題の解決
千住琴音 他
- GANonymizer: 物体検出と敵対的生成を用いた映像匿名化手法
谷村朋樹 他
- 自動レイアウト変更可能なタイル型デジタルテーブルを用いたユーザのリーチ拡張に関する検討
工藤義礎 他
- クッション型インタフェースによる家電操作に向けたジェスチャ設計と認識
古居なおみ 他
- SenseSurface: アクティブ音響センシングによる物体識別と位置推定
岩瀬大輝 他

- HealthyStadium: 他者評価とゲーミフィケーションを用いた食習慣改善ソーシャルメディア
栄元優作 他

【一般論文】

- Web API の習得容易性と相互運用性、及び、その定量評価方法の提案と適用評価
山本里枝子 他
- 導電性インクの両面印刷を用いた電気刺激と静電吸着の複合触覚ディスプレイ
加藤邦拓 他
- アクティブリーディング中の柔軟なページ操作とコンテンツタッチを支援するタッチ操作体系
柴田博仁 他



*: 推薦論文 Recommended Paper

†: テクニカルノート Technical Note

● 論文誌トランザクション掲載論文リスト

(Oct. 2019)

【論文誌 教育とコンピュータ Vol.5 No.3】

- コンピュータの教育的利用からラーニングトランスフォーメーションへ
美馬のゆり
- 情報リテラシー教育に対する大学生の意識と実態—新入生情報リテラシー教育実態調査からの知見—
塩野康徳 他
- 情報システムにおけるデータベースの仕組みを学ぶ共通教科「情報」の授業の開発と評価
白井詩沙香 他
- 子供のプログラミング能力の獲得段階に関する定量的分析—小学校4～6年生のScratchプログラミングを対象として—
太田 剛 他
- Trends and Outcomes of the Innovative Physical Learning Spaces: an International Comparative Approach
John Augeri 他
- 一般情報教育における人工知能を利用したスマートフォンアプリ開発演習
鈴木大助



【論文誌 データベース Vol.12 No.4】

- 履修支援のための Doc2Vec を用いた科目推薦システム
竹森汰智 他
- Context Style Explanation for Recommender Systems
Masahiro Sato 他
- マイクロブログにおけるトピック出現量推移の高速な抽出
福山怜史 他
- 多変量データを SPJ 質問により統合する平行座標プロット型情報可視化システムと操作言語
濱崎裕太 他
- EV 消費エネルギーログデータベースにおける消費電力量推定の精度検証
齊藤祐亮 他
- Pub/Sub 環境における kNN データモニタリングの分散処理のためのクエリ割り当てアルゴリズム
鶴岡翔平 他
- An Effective Parameter-free Comparison of NGS Short Reads for Phylogeny Reconstruction
Phanuchep Chotnithi 他
- 文エンコーダによるクエリ指向要約モデルの強化
木村 輔 他
- Attitude Detection for One-Round Conversation: Jointly Extracting Target-Polarity Pairs
Zhaohao Zeng 他

■ Time Series Link Prediction using NMF Faith Mutinda 他



■ テレワークにおける IT 部門の取り組みと課題克服—仮想デスクトップの大規模展開を成功に導くためのコツ— 中村元晃

■ <座談会>働き方改革と IT
吉田万貴子, 高田芽衣, 丸山文夫, 水品雪絵
司会 飯村結香子, 石黒剛大

【特集投稿論文】

■ 日本企業のグローバル化に必要な組織英語力に関する調査および効果的な強化施策の検討と実践 崎本真理 他

■ ウォーキングイベントを使った職場における歩行活動の推進 永田雅俊 他

● デジタルプラクティス掲載論文リスト

Vol.10 No.4 (Nov. 2019)

【特集：働き方改革と IT】

■ 「働き方改革と IT」 特集号について

飯村結香子, 石黒剛大

【特集号招待論文】

■ テレワーク導入による Well-being の向上 — 個人と組織の Well-being — 渋谷 恵 他

■ IoT センシングによるオフィス活用率測定の有効性評価—「働き方改革×オフィス改革」への適応事例— 高田芽衣 他

■ IBM がテクノロジーを通じて実現する社員視点の働き方改革 丸山文夫 他

■ 業務効率化のための社内業務システムの操作性改善と定量評価手法の考案 小川晃司

【一般投稿論文】

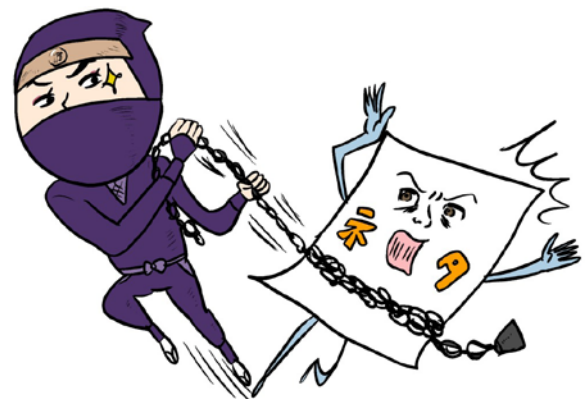
■ データセンタ移転プロジェクトの実践から得られたプラクティスの報告 角田 仁

■ 旅の思い出を記録する観光ガイドブック生成／印刷システム「KadaPam / カダパン」の開発と小豆島における観光ガイドブックを用いた観光行動分析 國枝孝之 他



『特別解説』 テーマ募集 !!

計算速度が1万倍に？ 仮想通貨が暴落するのは？ 「特別解説」はそんな気になるニュースの学術的背景をタイムリーに分かりやすく解説し、好評をいただいています。読者の皆様からもテーマを募集しますので、情報処理の専門家に解説してほしいテーマをお寄せください。掲載は3カ月後くらいになりますので、ニュースは新鮮なうちに、思いついたらすぐお知らせください。



投稿先

情報処理学会 会誌編集部門 E-mail:editj@ipsj.or.jp

CONTENTS

Preface

- 1066 **Long Long Battle with Email**
Yoshihisa AONO (Cybozu, Inc.)

Special Features

Digital Type - The Present and the Future of Infrastructures for Textual Information Processing -

- 1068 **0. Foreword**
Keita USHIDA (Kogakuin Univ.)
- 1070 **1. UD Font - Typeface Brought by the Digital Age and Society -**
Akira MIZUNO (IWATA Corp.)
- 1076 **2. Web Font - Overcoming Disadvantages of Japanese Environment and Extending Technology of Writing -**
Hiroyuki SEKIGUCHI (SB Technology Corp.)
- 1084 **3. Font Engineer - The Background of Font Technology -**
Akio SAITO (Monotype K. K.)
- 1090 **4. Variable Font - Expanding the Expression of Future Digital Type Technologies -**
Masataka HATTORI (Adobe Inc.)
- 1096 **5. Improving Font Information Processing Infrastructure - Source Han Sans & Source Han Serif Development -**
Ken LUNDE (Adobe Inc.)
- 1104 **6. Open Source Fonts - M⁺ Fonts, Fonts Which Has Led Japanese Open Source Environment -**
Coji MORISHITA (M⁺ FONTS PROJECT) and Keita USHIDA (Kogakuin Univ.)

How to Pass the Paper Review

- 1110 **After Receiving the Notification of Acceptance or Rejection - What to Do for Results of Peer Reviews -**
Hiroyasu MATSUSHIMA (The Univ. of Tokyo)

"Peta-gogy" for Future

- 1115 **Mathematical and Data Science Education**
Hitoshi INOUE (Gunma Univ.)
- 1116 **Elementary School Programming Education Material Developed by High School Students**
Katsuhiko KURAHASHI (Kyoto Institute of Technology)

Let's Learn Informatics

- 1120 **Vizualization of a Process of Thinking in the Learning by the Efficient Use of a Tablet PC - Engaging in the Project to Construct ICT Education in Kyoto in Cooperation with Enterprises, Government and Schools -**
Yasuo KUBO (Kyoto Municipal Suzaku Junior High School)

Series : Pilgrimage to Vintage Computers / Trail Blazers' Recollections of 0's and 1's

- 1138 **Oral History : Interview with Iwao TODA**
Tsuneo URAKI (Tokyo Univ. of Technology), Hiroshi HATTA (OKI Consulting Solutions Co., Ltd.), Masahiro MAEJIMA (National Museum of Nature and Science), Toshio MATSUNAGA (Tokyo Univ. of Technology) and Akihiko YAMADA (Computer Systems and Media Lab.)

- 1109 **Gathering to Share Original Programming**
- 1127 **Shopping Boast**
- 1128 **Biblio Talk**
- 1130 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**
- 1132 **Regular Column**
- 1134 **Conference Report**

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 120 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

ご意見をお寄せください！

【11月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。
https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員）(g) その他…………… 4- []
- (5) 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員）(j) その他…………… 5- []
- (6) 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- []
- (7) 性別：(a) 男性 (b) 女性…………… 7- []
- (8-1) あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ…………… 8-1- []
- (8-2) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 8-2- []
- (9) どちらの媒体で記事をお読みになりましたか？
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館）(c) App Store (d) fujisan (e) その他…………… 9- []
- (10) 今月号（2019年11月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：E-mail との長い長い戦い…………… 10-1- []
- 特集：デジタルタイプ
0. 編集にあたって…………… 10-2- []
1. UD フォント…………… 10-3- []
2. Web フォント…………… 10-4- []
3. フォントエンジニア…………… 10-5- []
4. バリアブルフォント…………… 10-6- []
5. 情報処理基盤としてのフォントの整備…………… 10-7- []
6. オープンソースフォント…………… 10-8- []
- 連載：集まれ！ジュニア会員！！…………… 10-9- []
- 論文必勝法：採否判定結果が届いたら…………… 10-10- []
- ぺた語義：数理・データサイエンス教育…………… 10-11- []
- ぺた語義：高校生が開発した小学校プログラミング教育教材…………… 10-12- []
- 情報の授業をしよう！：中学におけるタブレット端末を活用した、学習における思考プロセスの可視化…………… 10-13- []
- 買い物自慢：ノイズキャンセリングヘッドホンで快適出張移動…………… 10-14- []
- ピブリオ・トーク：誰のためのデザイン？ 増補・改訂版…………… 10-15- []
- 5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：King, G., Pan, J. and Roberts, M. E.: Reverse-engineering Censorship in China: Randomized Experimentation and Participant Observation…………… 10-16- []
- リレーコラム：対談：「リレーコラム」をふりかえって…………… 10-17- []
- 会議レポート：CVPR 2019 参加報告…………… 10-18- []
- 古機巡礼/二進伝心：オーラルヒストリー：戸田 巖氏インタビュー…………… 10-19- []
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事…………… 11-1- []
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家…………… 11-2- []
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）…………… 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可） 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 デジタルタイプ：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について，その理由を教えてください。

〔15〕 会誌のオンライン版ができたらどのような記事を読みたいか，どのようなコンテンツが期待できるか，などご意見がございましたら教えてください。

〔16〕 会誌に対するご意見や感想，著者への質問，巻頭コラムに登場してほしい人物，今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担 当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会，会費，変更連絡，退会，在会証明，会員証，会誌配布，会員特典，会費等口座振替，海外からの送金，賛助会員，電子図書館
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容，広告掲載，出版，コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可，著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読，DP レポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP/トランザクション）の編集・査読
調査研究/ 国際/教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録，研究発表会，研究グループ，シンポジウム，国際会議，IFIP 委員会，情報処理教育委員会，ア krediyation 対応
■ 事業部門			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会，FIT，プログラミングコンテスト，プログラミング・シンポジウム，協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー，短期セミナー，IT フォーラム，ソフトウェアジャパン，その他講習会
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度
■ 管理部門			
総務/庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会，支部，選挙，総務系選奨，関連団体，アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納，送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画，セキュリティ，電子化委員会，電子図書館，IPSJ メールニュース
■ 情報規格調査会			
規格部門	問合せフォーム https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 https://www.itscj.ipsj.or.jp/

◆◆「情報処理学会」 入会のご案内 ◆◆

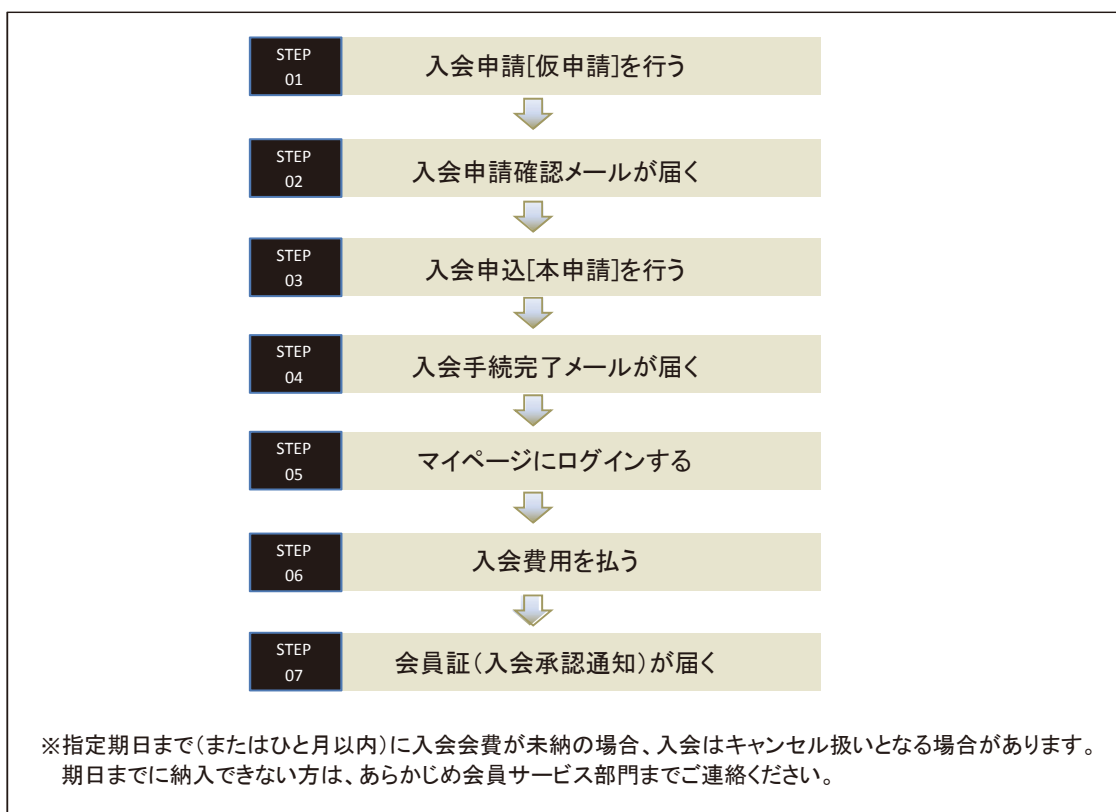
■ 入会方法

個人会員はこちら ⇒ https://www.ipsj.or.jp/nyukai_kojin.html

賛助会員はこちら ⇒ https://www.ipsj.or.jp/nyukai_sanjo.html

■ 個人会員の入会手順

いただいた個人情報は、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
<https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>



■ 2019年度会費等の金額

	入会金*1 (消費税対象外)	年会費*2 (消費税対象外)
正会員	2,000円	10,800円
学生会員	---	4,800円
賛助会員	---	1口 50,000円

【2019年度の期間:2019年4月1日～2020年3月31日】

*1:正会員の入会金免除の方法は、入会申込[本申請]の画面に記載しています。

*2:表示の会費は2019年度額です。入会月によらず、年度額を請求します。会費の翌年度への繰越はありません。

入会後にオプションで次のものがマイページから申込できます。掲載論文は電子図書館での閲覧となります。
・論文誌ジャーナル ・総合デジタルライブラリ ・研究会登録

■ 入会申込先

一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp
<https://www.ipsj.or.jp/>

振込口座 名義人 一般社団法人 情報処理学会
郵便振替 00150-4-83484
みずほ銀行 虎ノ門支店 (普) 1013945
三菱UFJ銀行 本店 (普) 7636858

ご寄付のお願い

情報処理学会は、情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的に各種事業を戦略的に展開しております。今回、学会活動の更なる活性化を図る上で会員の皆様からご寄付を頂戴いたしたく、お願いを申し上げます。

皆様から頂きますご寄付は

情報技術を通じて、人類及び世界の発展に資するため
情報技術を中心に学術および技術の振興に資するため
将来を担う人材の育成に資するため

などの観点に照らし、下記の項目に活用させて頂く所存です。

今回ご寄付をお願いしたいのは現金に加えて、情報技術に関わる有形無形の資産（著作物、電子コンテンツ、特許、ソフトウェア等）、ボランティアで提供いただける役務提供（経験や知識に基づく役務）なども含まれます。お預かりいたしましたご寄付のうち用途のご指定のあるものは、そのご意向に沿った活用をさせて頂き、ご指定のないものは、その用途を学会活動の活性化に有効な諸事業で活用させて頂きます。今後も会員の皆様の絶大なるご支援・ご協力を頂きながら、学会発展のために努力して参る所存でありますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

* ご注意 情報処理学会は寄付金に対する税金が優遇される特定公益増進法人ではございません。

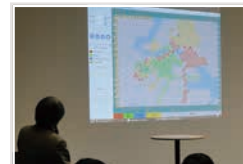
IPSJ 寄付

会員他寄付



活用先

教育・育成
情報入試 | 子ども教室 | パソコン教室
社会貢献
表彰
国際活動
規格標準化
情報資産保存
学会諸事業
その他



詳しくはこちら

<https://www.ipsj.or.jp/annai/other/donation.html>

お問合せ

一般社団法人 情報処理学会 管理部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

TEL 03-3518-8374 FAX 03-3518-8375

✉ soumu@ipsj.or.jp

書評（ビブリオ・トーク）・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

- 1. 募集対象** 次の2種類の記事について、原稿を募集します。書評に関しては、「ビブリオ・トーク—書評—」、「ビブリオ・トーク—私のオススメ—」の2つのカテゴリを設けます。
 - a-1) ビブリオ・トーク—書評—：過去2年間に出版された、本会会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。
 - a-2) ビブリオ・トーク—私のオススメ—：お気に入りの本の紹介。
 - b) 会議レポート：情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本会会員に広く知らせる価値のある話題。
- 2. 応募資格**
原則として本会会員に限ります。
- 3. 応募の手続き**
 - 1) 表 題：ビブリオ・トークの場合は、書評もしくは私のオススメの投稿カテゴリ、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。
 - 2) 評者名（会議レポートの場合は筆者名）・所属・評者連絡先（住所、E-mail、Faxなど）の記載を忘れずに。
 - 3) 本 文：ビブリオ・トークは1,500字以内または3,000字以内（1または2ページ）。会議レポートは2,100字前後で書く。
 - 4) そ の 他：（必要であれば）参考文献、付録、図、表をつける。詳しくは「原稿執筆のご案内／書評・会議レポート」（<https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/shohyoneews.html>）を参照してください。
- 4. 原稿の取扱い**
投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。
- 5. 照会／応募先** 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp



IPSJ メールニュースへ広告を出しませんか？

広告をIPSJメールニュースで配信しています。本会会員が主な読者なので、ターゲットを絞った広告に最適です。

- 配 信 数：約 29,000 通（原則毎週月曜日配信）
- 読 者 層：本会会員および非会員
- 形 式：テキストのみ。等幅半角 70 字× 5 行。URL を入れてください。
- 掲載位置：ヘッダ（目次の上）
フッタ（本文の最下行）
- 掲 載 料：ヘッダ：1 回 50,000 円（税抜）※ 3 社限定
フッタ：1 回 20,000 円（税抜）
※それぞれ行数超過については別途相談
- 申 込 先：[広告代理店]
アドコム・メディア（株）E-mail: sales@adcom-media.co.jp
〒 169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 Tel(03)3367-0571 Fax(03)3368-1519
または、情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8371
- 申込締切：毎週水曜日締切、翌週月曜日配信となります。
- 見 本：
— [広告] —
■■■■ ○○セミナー ■■■■
開催日時：1月10日（火）・11日（水）・12日（木）13：00～17：00
会場：○○コンベンションセンター
会費：情報処理学会会員の方には割引があります。
詳細はこちらをご覧ください：<http://www.....com/>
— [広告] —

「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？
 カタログ同封
 サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。
 通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、**読者の開封率は格段に上がります。**
 また、カタログ送付にかかる**コストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能**となります。



お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - ◆会社名, 担当者, 連絡先 (住所、Tel、Fax、E-mail) ◆封入希望号
 - ◆サイズ ◆カタログの簡単な内容説明
 - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項について手配をお願いします。
 - ◆カタログ見本を問合せ先までお送りください (PDF、Fax可)。
 - ◆納品業者をお知らせください。
- 納品日は封入希望月の5日 (土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日) です。日付指定にて必要枚数 (20,000 枚) を印刷し指定の納品先へお送りください。
 - ※納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
 - ※納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
 約17.5円!

基本価格 350,000 円
 (税抜)

対象：全会員 20,000 通 配布
 (正会員 / 名誉会員 / 学生会員 / 賛助会員)

大学や
 共催事業は
 さらに割引も!

大学 / 研究所 / 賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員
 (基本価格の40% Off!) **210,000 円**
 (税抜)

情報処理学会主催・共催事業*
 (基本価格の80% Off!) **70,000 円**
 (税抜)

*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4 変形判または A4 判二つ折り (その他についてはご相談ください)
 用紙：色上質厚口 (四六判 80kg) またはコート紙 (四六判 90kg) 相当

☎ 問合せ先

[広告代理店] アドコム・メディア (株) E-mail: sales@adcom-media.co.jp
 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
 Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

一般社団法人情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
 Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

デジタルタイプ（フォント）の話題を目にすることが増えてきました。本・雑誌・新聞、テレビ、Webなどのメディアでもたびたび扱われるようになりました。2017年には、4月10日が「フォントの日」とされています。書体に関心を持ってもらおうとする動きがあり、関心を持つ人が増えています。デジタルタイプの発展によりその表現の豊かさが醸成され、それがアピールされる、気づかれる時代になったということなのでしょう。

メディアで扱われるデジタルタイプの話題は、文字のデザインについてのものが多いと思います。今号の特集はそれらとは趣を異にし、技術的な話題、文字情報処理基盤の観点からの話題などから構成しました。今や各社から発売されているUDフォントは、利用者が書体についての要望をあげることから誕生しました。Webのタイポグラフィは、表現力を高めようとしています。文字をデザインする人だけでなく、フォントを技

術的に支える人がいます。柔軟で表現力の高いデジタルタイプ技術が身近にやってきます。日中韓のフォント事情は壮大なプロジェクトで一挙に改善しました。グラフィックデザイナーの憧れから生まれた書体が、日本語文字情報処理環境を支えました。（特集で紹介したのは一部ではありますが）そういったことが、現在の文字情報の処理・表現の基盤を作り、未来を導こうとしています。

コンピュータでの文字表現は、普段は、当たり前で自然で「透明な」ものとして気にとめられない、それでよいでしょう。一方で、注目する術を持って見れば、そこにデザインを見つけ、技術を見つけます。本特集の記事が、読者のみなさんに、コンピュータでの文字表現の主要な要素であるデジタルタイプを「見つめる」視点をもたらすこと、あるいは利用者として文字で表現する際の素養としてお役に立つことを、期待しています。
(牛田啓太/本特集エディタ)

次号（12月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

『特集』『京』の後の時代を支えるスパコン

日本のスーパーコンピュータの現在の状況と今後／次期フラッグシップスーパーコンピュータの概要—スーパーコンピュータ「富岳」／ABCII：世界初の大規模オープンAIインフラストラクチャ／メニーコアアーキテクチャに基づくスーパーコンピュータ／多数のXeonプロセッサを用いるスパコン／いまだきのベクトル型スパコン—高性能ベクトルコアと高バンド幅メモリで高い実行効率を追求—

特別解説：AWS 東京リージョン障害の波紋—クラウド時代の安定運用の課題— …………… 柏崎礼生

解説：「京」を中核とするHPCI利用研究成果の普及状況—利用報告書のダウンロード分析— …………… 木村晴行 他
CS領域奨励賞を受賞したジュニア会員との日々—広島で生えてきた元気印のご紹介— …………… 川端英之

教育コーナー：ぺた語義

連載：IT紀行／5分で分かる!?有名論文ナナム読み／集まれ!ジュニア会員!!／買い物自慢／情報の授業をしよう!／ビブリオ・トーク／論文必勝法

コラム：巻頭コラム

会議レポート：マルチメディア、分散、協調とモバイル（DICOMO2019）シンポジウム参加報告

複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会（<https://www.jaac.org/>）が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

高、本会会員（賛助会員含む）および著者が転載利用の申請をされる場合については、学術目的利用に限り、無償で転載利用いただくことが可能です。ただし、利用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JAC (<http://www.jaac.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

..... 広告のお申込み

■ 広告料金表

掲載場所	4色	1色
表2	330,000円 (税抜)	—
表3	275,000円 (税抜)	—
表4	385,000円 (税抜)	—
表2対向	300,000円 (税抜)	—
表3対向	265,000円 (税抜)	155,000円 (税抜)
前付1頁	250,000円 (税抜)	135,000円 (税抜)
前付1/2頁	—	80,000円 (税抜)
前付最終	—	148,000円 (税抜)
目次前	—	148,000円 (税抜)
差込 (A4変形判 70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税抜)	
差込 (A4変形判 70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税抜)	
同封 (A4変形判 1枚)	350,000円 (税抜)	

■ 「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000部
 体裁 A4変形判
 発行日 毎月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地 250mm × 左右 180mm
 1/2頁 天地 120mm × 左右 180mm
 雑誌寸法 天地 280mm × 左右 210mm

■ 問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

..... 掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■ 「情報処理」 60巻11号 掲載広告 (五十音順)

- インタフェース 表2 サイエンス社 表2対向
 オーム社 前付最終
 すべての会社を希望

■ 資料送付先

フリガナ お名前	_____		
勤務先	_____ 所属部署		
所在地	(〒 -)	_____	
	TEL ()	-	FAX ()
ご専門の分野	_____		



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp

賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機 (株)

CyberAgent.

(株) サイバーエージェント

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

RECRUIT

(株) リクルート

Google

グーグル合同会社

docomo

(株) NTT ドコモ

TOSHIBA

(株) 東芝

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

FORUM 8
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

TIC
Telecommunication
Technology
Committee

(一社) 情報通信技術委員会

NTT DATA

(株) NTT データ

GREE

グリー (株)

Rakuten
Institute of Technology

楽天技術研究所

IA japan

(一財) インターネット協会

ISA

情報サービス産業協会

TREND MICRO

トレンドマイクロ (株)

NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

NTTテクノクロス

NTT テクノクロス (株)

uejima

(株) うえじま企画

OKI

沖電気工業 (株)

Canon
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン (株)

CMS CORE MICRO SYSTEMS INC.

コアマイクロシステムズ (株)

SANBI

三美印刷 (株)

SEPTENI

(株) セブテーニ

SONY

ソニー (株)

team Lab

チームラボ (株)

TECHNOPRO Design

(株) テクノプロ
テクノプロ・デザイン社

Panasonic

パナソニック (株)

MIZUHO みずほ情報総研

みずほ情報総研 (株)

人と音楽の新しい関係をデザインする。

レコチョク

(株) レコチョク